

# 魚沼市の財務書類4表（平成22年度）

魚沼市の財政状況を分かりやすくお知らせするため、新地方公会計制度「基準モデル」に基づいて、平成22年度決算に係る単体会計・連結会計ベースの財務書類4表を作成しました。  
市としては、財務書類4表により明らかになった資産・債務の実態や世代間負担の衡平等の状況を踏まえつつ、平成21年度に策定した「第2次行政改革大綱・同集中改革プラン」、「財政計画」等に基づいて、税収等の歳入確保や各種経費の節減、市債の発行抑制・厳選など、健全で持続可能な財政運営に努めていく必要があります。

## 市民1人当たりの資産・負債・純資産及び純行政コスト

資産・・・428万円 負債・・・150万円 純資産・・・277万円 純行政コスト・・・57万円

資産のうち、これまでの世代が負担した純資産の比率は約65%であり、残りの35%は将来世代の負担に依存していることとなります。今後は、これまで整備を進めてきた社会資本の老朽化に伴う更新等が相当量見込まれることから、資産形成に係る将来世代への負担が大きくなる状況が想定されます。

## 貸借対照表【BS】（平成23年3月31日現在）

(単位：千円)

【資産の部】	単体会計	連結会計	【負債の部】	単体会計	連結会計
<b>1. 金融資産</b>	<b>12,773,597</b>	<b>13,299,729</b>	<b>1. 流動負債</b>	<b>5,542,506</b>	<b>5,808,870</b>
(1) 資金	2,507,438	2,657,704	(1) 未払金	185,124	341,494
(2) 金融資産(資金以外)	10,266,159	10,642,025	(2) 引当金(賞与)	256,703	260,150
債権(未収金等)	1,005,957	1,079,535	(3) 公債(短期)	5,088,196	5,093,260
有価証券	120,653	19,070	(4) 短期借入金	0	97,948
投資等	9,139,549	9,543,420	(5) その他	12,484	16,018
<b>2. 非金融資産</b>	<b>163,047,844</b>	<b>163,687,246</b>	<b>2. 非流動負債</b>	<b>56,269,466</b>	<b>56,476,893</b>
(1) 事業用資産	51,146,620	51,786,021	(1) 公債	50,879,659	50,935,705
有形固定資産	47,338,821	47,910,392	(2) 借入金	0	19,333
無形固定資産	3,789,237	3,791,019	(3) 引当金(退職給付等)	5,389,807	5,518,116
棚卸資産	18,562	84,610	(4) その他	0	3,738
(2) インフラ資産	111,885,423	111,885,423	<b>負債合計</b>	<b>61,811,972</b>	<b>62,285,763</b>
用地	15,242,763	15,242,763	<b>【純資産の部】</b>		
施設	90,914,449	90,914,449	<b>純資産合計</b>	<b>114,009,470</b>	<b>114,701,212</b>
その他	5,728,211	5,728,211	<b>負債・純資産合計</b>	<b>175,821,442</b>	<b>176,986,975</b>
(3) 繰延資産	15,801	15,801			
<b>資産合計</b>	<b>175,821,442</b>	<b>176,986,975</b>			

市は、約1,758億円の資産を有しており、このうち道路、学校、病院、ガス、上下水道などの非金融資産が93%を占めています。また、資産から負債を除いた純資産は、約1,140億円となっています。

## 行政コスト計算書【PL】（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(単位：千円)

勘定科目	単体会計	連結会計
<b>1. 経常業務費用</b>	<b>16,412,673</b>	<b>17,814,562</b>
(1) 人件費(職員給料・退職給付費用・議員報酬等)	6,178,704	6,674,543
(2) 物件費(消耗品費・維持補修費・事業用資産減価償却費等)	4,674,378	5,328,196
(3) 経費(委託費・賃借料等)	4,205,248	4,443,471
(4) 業務関連費用(公債費利払分等)	1,354,342	1,368,352
<b>2. 移転支出</b>	<b>11,995,170</b>	<b>16,145,306</b>
(1) 補助金等移転支出(補助金・交付金等)	9,815,534	9,133,587
(2) 社会保障関係費等移転支出(扶助費)	2,099,455	6,778,777
(3) その他(繰出金等)	80,182	232,943
<b>経常費用合計(総行政コスト)</b>	<b>28,407,843</b>	<b>33,959,868</b>
<b>経常業務収益</b>	<b>5,056,082</b>	<b>6,256,787</b>
(1) 業務収益(使用料・手数料等)	3,877,854	5,049,034
(2) 業務関連収益(諸収入等)	1,178,228	1,207,752
<b>経常収益合計</b>	<b>5,056,082</b>	<b>6,256,787</b>
<b>純経常費用(純行政コスト)</b>	<b>23,351,761</b>	<b>27,703,082</b>

経常費用は約284億円であり、このうち約42%は補助金、社会保障関係給付費等の移転支出が占めています。また、経常費用から経常収益を引いた純経常費用(純行政コスト)は約233億円であり、不足分は税収などで賄っています。

## 純資産変動計算書【NWM】（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(単位：千円)

勘定科目	単体会計	連結会計
<b>. 財源変動の部</b>	<b>3,050,825</b>	<b>2,905,717</b>
1. 財源の使途	32,903,975	37,404,664
純経常費用	23,351,761	27,703,082
固定資産形成(事業用・インフラ資産)	4,597,125	4,616,996
長期金融資産形成(貸付金、基金等)	1,994,303	2,121,315
その他(インフラ資産減価償却費等)	2,960,786	2,963,271
2. 財源の調達	35,954,800	40,310,380
税収(市税、地方譲与税等)	4,818,287	4,818,287
社会保険料	1,891,084	1,891,084
移転収入(国・県支出金等)	23,268,714	27,509,504
その他(資産売却収入、長期金融資産償還収入等)	5,976,716	6,091,506
<b>. 資産形成充当財源変動の部</b>	<b>4,244,595</b>	<b>4,278,202</b>
1. 固定資産の変動(資産形成等・減価償却費等)	2,947,747	2,908,238
2. 長期金融資産の変動(資産形成等・償還費等)	1,296,848	1,369,964
3. 評価・換算差額等の変動(有価証券・土地等再評価等)	0	0
<b>. その他の純資産変動の部</b>	<b>3,921,408</b>	<b>3,911,256</b>
<b>当期変動額合計</b>	<b>3,374,012</b>	<b>3,272,662</b>
<b>前期末残高</b>	<b>110,635,458</b>	<b>111,428,550</b>
<b>当期末残高</b>	<b>114,009,470</b>	<b>114,701,212</b>

純資産は、純経常費用により減少しましたが、税収、国・県支出金等により1年間で約34億円増加しました。

## 資金収支計算書【CF】（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(単位：千円)

勘定科目	単体会計	連結会計
<b>. 経常的収支</b>	<b>8,847,033</b>	<b>8,848,983</b>
1. 経常的支出(人件費、物件費、補助金、扶助費等)	25,999,608	31,449,007
2. 経常的収入(市税、交付税、国県支出金、使用料等)	34,846,642	40,297,990
<b>. 資本的収支</b>	<b>5,719,785</b>	<b>5,813,923</b>
1. 資本的支出(工事請負費、公有財産購入費、貸付金等)	6,444,328	6,597,606
2. 資本的収入(財産収入、貸付金元利収入等)	724,542	783,683
<b>基礎的財政収支(+プライマリーバランス)</b>	<b>3,127,248</b>	<b>3,035,060</b>
<b>. 財務的収支</b>	<b>3,228,739</b>	<b>3,361,521</b>
1. 財務的支出(公債元利償還金等)	6,126,839	6,274,621
2. 財務的収入(市債発行収入等)	2,898,100	2,913,100
<b>当期資金収支額</b>	<b>101,491</b>	<b>326,461</b>
<b>期首資金残高</b>	<b>2,608,929</b>	<b>2,984,165</b>
<b>期末資金残高</b>	<b>2,507,438</b>	<b>2,657,704</b>

税収等により経常的収支で生じた資金を、資本的収支など他の収支に充てた結果、資金残高は約25億円となっています。なお、経常的収支と資本的収支を合計した基礎的財政収支(プライマリーバランス)は、約31億円の黒字となっています。

- \* 各表等の金額は、表示単位未満を四捨五入して表示しているため、合計が一致しない場合があります。
- \* 各表下欄の金額は、単体会計ベースに係るものを表示しています。
- \* 矢印は、各表間の収支の対応関係を示しています。
- \* 「単体会計」は市の一般会計・特別会計・企業会計の合計、「連結会計」は単体会計と第三セクター等対象法人の合計です。